



「東っ子の会」で1学期前半を振り返りました！

6月10日（月）に東っ子の会を開きました。今年は、東っ子の会を1学期と2学期のちょうど真ん中に設定しました。学期の半ばに、今年度の目標に照らして自分自身や学級、学年、学校全体を振り返り、目標を再確認するための会として位置づけました。

東小の文化の柱に掲げている3点について、校長から話がありました。

「聞き方」については、授業中、手を止め、話す人の方に向けて聞こうとする子が増えてきました。学級全体に定着してきたクラスもいくつかあります。そうすると、勉強もよく分かるようになると思います。この東っ子の会でもみんな顔を上げてしっかり話を聞いてくれてうれしいです。

「あいさつ」については、青空委員会を中心に行っている

あいさつ運動の輪がだんだんと広がってきました。2年生が、元気っ子広場で始めた毎朝のあいさつ運動に4年生が加わり始めました。5年生は昇降口でのあいさつ運動を始めました。青空委員会の子供たちが起こしたあいさつ運動の渦が、学校中に広がってきたと感じています。登校時には、校内のあちこちで明るいあいさつの声が響いていて、それだけでうれしい気持ちになります。

一方で、あいさつ運動時以外のあいさつ、普段のあいさつには課題もあります。「いつでも、どこでも、だれにでも、自分から」のあいさつを目指しましょう。

「いじめ」については、先週3年生～6年生の皆さんに協力してもらって行った「いじめ実態調査」のデータを元にお話しをします。

令和6年度
もくひょう
自分も相手も大切にする子
～東小の文化をつくる～

あいてをたいせつにした **聞き方**

あいてにとどく **あいさつ**

いじめのない学級・学校

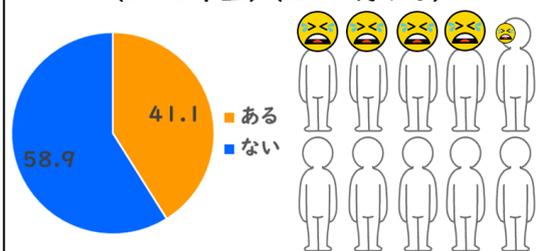


4月からの2か月間に「いじめられた」と思ったことがある人は、全体の41.1%にも上りました。いじめの内容で最も多かったのが「悪口」、

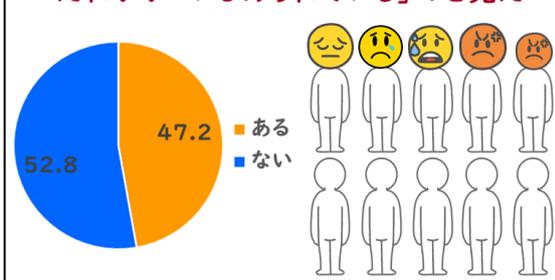
二番目が「暴力」、続いて多かったのが「仲間はずれ・無視」でした。いじめられた人も多かったのですが、いじめを見たという人はもっとたくさんいました。

始業式で、私から「いじめとは何か」を皆さんに説明し、一緒に確認しました。そして、「いじめのない学級・学校をつくろう！いじめのない浅羽東小にしよう！」と皆さんに話しました。それなのに、たった2か月でこれだけ多くの方がいじめられてしまいました。1年後の3月には、この数字は、どうなってしまうのでしょうか？

「いじめられた」と思ったことはありますか
(3～6年生) (この4月から)



だれかが「いじめられている」のを見た



悲しいことです。とても残念なことです。でも、実際、いじめはいつでも、どこでも、だれにでも起こり得るものと言われていています。いじめのない学級・学校をつくるために何ができるのか、皆さん一人一人が考えなくてはなりません、あなた一人で実現できることではありません。みんなで取り組まないといじめのない学級・学校はつくれないと私自身もあらためて思い知らされました。

なぜ、いじめをしてはならないのか、もう一度確認します。暴力などのいじめは、人の体を傷つけることもあります、深刻なのは心の傷です。悪口や暴力、仲間はずれや無視・・・いじめで深く傷ついた心を完全に元に戻すことは簡単なことではないからです。「元に戻すことは不可能」と言ってもいいかもしれません。

私たちの心は、どこにあって、どんな形をしているのか、だれにも分かりません。でも、だれの内にも心があるということはみんな知っています。

もし、私の心がこのハートのように紙でできていたらどうでしょう。友達から無視されたり、叩かれたりけられたり、悪口を言われたりしたら・・・傷ついてこんなふうにくしゃくしゃになってしまいます。このしわくちゃになってしまった心をあなたは、元に戻すことができますか？しわの一本一本をすべて消して、完全に元通りにすることができますか？だれにもできないでしょう。

心はみんな同じではありません。比較的心が強いという人もいれば、傷つきやすい、繊細な心の人もあります。もし、このアルミホイルのような傷になりやすい心をもった人がいじめられたら、どうなりますか。紙の心の人よりももっともっと複雑なしわになってしまうし、破れてしまうことだってあります。

いじめは、人の心を傷つける行為です。だから、やってはいけないのです。

だれかにいじめられて傷ついた心は、自分で元に戻すことはできません。周りの人が慰めてくれたり、仲間に入れてくれたり、一緒に楽しく遊んだりしてくれることで、少しずつ心はいやされていきます。ですから、もしあなたの周りでいじめられて傷ついている人がいたら、あなたがその人の心の傷をいやしてあげてください。

私たちは「自分も相手も大切にする子」を目指しています。いじめのない浅羽東小にするためにみんなの力を貸してください。



校長からの話を受けて、東っ子の会の後、学級ごとに学活の時間をもちました。学級でも、目標に照らして自分自身を振り返る時間をもつことができました。

多くの皆様に支えていただいています！

これは、学校前を東西に走る道路の歩道の写真です。6月始めのある日の夕方、数人の学校ガードボランティアさんが、子供たちのために除草作業をしてくださったそうです。どなたが・・・ということ把握できなかったため、すべての方にお礼を伝えることができなかったかもしれません。

6月も多くの地域の皆様、ボランティアさんに支えていただきました。大雨が降った朝も白いカップを着た方々が10人学校まで来てくださっていました。感謝・感謝・感謝です。

